

監査事務局長目標

監査事務局長 青木 岳志(あおき たかし)



当事務局の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当事務局の方針

監査等実施時における自動車使用台数の削減、提出書類の電子化活用による紙の削減を推進します。また、出張の際に可能な限り公共交通機関を利用するなど、あらゆる場面において職員全員が脱炭素化を強く意識して行動します。

監査事務局の仕事

監査事務局は、監査委員が実施する監査、検査及び審査において、関係資料の調査、分析を行うなど、監査委員の職務を補助することを主な仕事としています。

監査事務局の令和5年度の目標

監査委員の策定した監査計画に基づき、監査、検査及び審査を適時、適切、効率・効果的に実施します。

目標達成に向けた重点事業

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	監査計画に基づく監査等の実施	1 監査 「定期監査・行政監査」 「学校監査」 「工事監査」 「行政監査」 「財政援助団体等監査」 2 検査 「例月現金出納検査」 3 審査 「決算審査」 「基金運用状況審査」 「健全化判断比率・ 資金不足比率審査」	1 監査 市民部ほか7部局 小学校8校 中学校4校 原則 5,000万円以上の 工事が対象 テーマを決めて1件 2件程度 2 検査 出納室、上下水道局及び 市民医療センターを 毎月検査 3 審査 一般会計、特別会計及び 企業会計の決算審査 土地開発基金ほか3基金 実質赤字比率ほか4指標	